

『NPO法人アンガージュマン・よこすか』は平成16（2004）年4月に発足した。京急横須賀中央駅から坂を上った商店街の一角にその活動拠点はある。空き店舗を借り、地域の人達の手をかりてリフォームした。明るい日が差すフリースペースと、個別ブースなどがある学習室、相談室などがある。常勤スタッフは1名、非常勤スタッフ5名、その他ボランティアで運営されている。相談活動としては、カウンセラーによる相談、教育・一般の相談を受けているほか、不登校やひきこもりの親の会、本人達の会などセルフヘルプ活動が事業の中心である。

アンガージュマン・よこすかでは、専門家による相談のほか、不登校・ひきこもりの人たちの悩みや不安を聞き、また話をする場としてフリースペースやセルフヘルプ活動がある。そこでの小さな『つぶやき』を大切にしているという。事務局長の滝田さんは、フリースペースで一人の人から投げかけられた何気ない不安や悩みなどは、なるべく1対1の“相談”にしないで、そこにいる周りの人を巻き込み、クローズではなく、声をかけ、話し合いの輪を広げていくことに心がけているという。もちろん、個別に対応すべき問題は一人ひとりに向き合い、場面によっては専門家の協力も得て相談を行なっている。滝田さんは、セルフヘルプ・グループの活動にもスタッフとしてかかわっているが、「例えばひきこもりの親の会では、最初に参加したとき、つまり『入り口』では、みんな、自分の話を聞いて欲しい、自分が大変なんだと厳しい顔をしている。でも、同じ問題に悩み・苦しんでいる人たちの話を聞き、自分の状況と重ね、全体の集いの中の自分が見えてくると『出口』では、笑顔さえできるんだよね。みんな、感情を出して、笑ったり、泣いたりできること、そういう力を持っている人たちと一緒にやっていくことがあるから、この活動から離れられないんだよ」と、人と人がかかわることで生まれる“力”について話す。

さらに「アンガージュマン・よこすかに参加して元気になった子どもの親御さんとかに、これまでと同じようにボランティアで参加して欲しいという想いはあるけれど、ここから“卒業”していくって、外に向かってまた大きな輪が広がっていくことの方が大切。夢なんだよ」と、笑顔で話された。

## NPO法人 アンガージュマン・よこすか

滝田 衛さん

### <問い合わせ>

横須賀市上町2-4  
電 話：046-801-7881  
F A X：046-801-7881  
e-mail：  
[engagement@jcom.home.ne.jp](mailto:engagement@jcom.home.ne.jp)  
URL：  
<http://engagement.angelic-smile.com/>